



SCIENCE OF SENSING
測定器のケットです。



水分計
コンクリート水分計

道路橋床版水分計 HI-100

防水層の施工に必須。



道路橋床版水分計 HI-100

道路橋示方書で定められている道路橋コンクリート床版の防水層施工では、コンクリート表面処理後の床版表面の水分管理が重要になります。水分量が適切でないと、防水層にふくれやはがれが生じ、期待する性能を得られず、道路橋全体の性能が低下してしまいます。

これまで、床版表面の水分測定の際、表面処理後の凹凸面の影響を受け、測定値が低くなる場合があります。

しかし本器「HI-100」は凹凸面の影響を減らすべく、測定原理に電気抵抗式を採用し、さらに導体ゴム製のゴムセンサを備えました。これにより、凹凸面にゴムセンサが密着し、正確さがより向上します。

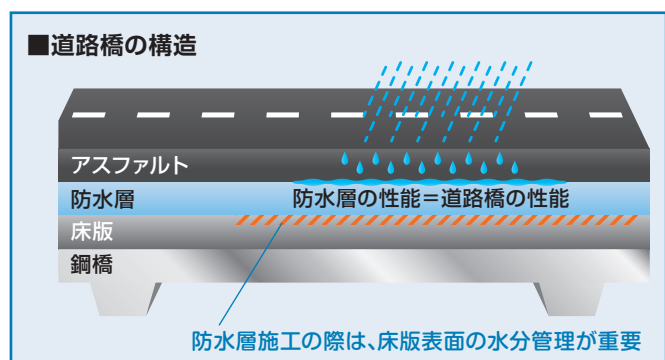
なお、本器は(一社)日本建設機械施工協会施工技術総合研究所との共同開発製品です。



■仕様

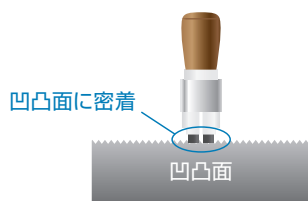
測定方式	電気抵抗式
測定対象	コンクリート床版
検量線	コンクリート床版表面、カウント(電気抵抗換算値)
測定範囲	0~6%(コンクリート床版)、40~990(カウント)
測定精度	標準誤差0.5%以下
表示方法	デジタル(LCD)
分解能	0.1%
使用温度範囲	0~40℃
機能	水分値補正(-3.9~+3.9%)、平均値表示、上限アラーム設定、オートパワーオフ(約5分で自動OFF)、データ保存(250個)
電源	電池1.5V(単3アルカリ)×6
消費電力	約0.45W
寸法・質量	110(W)×210(D)×50(H)mm、0.5kg
付属品	ゴムセンサ、レンチ、導体ゴム×2、ショルダーストラップ、電池1.5V(単3アルカリ)×6、キャリングケース、技術資料、取扱説明書
オプション	プリンタ VZ-330、データロガーソフト KDL-01

◆床版の水分管理のポイント



●導体ゴム製のゴムセンサ搭載

床版表面との密着度が高いゴムセンサは、表面仕上げの状態に影響を受けにくいので、正確な測定が可能です。



●2種類の測定値表示が可能

床版表面(%)、カウント値(電気抵抗換算値)、2つの表示をユーザーの使い方に合わせてお選びいただけます。

 株式会社ケツト科学研究所 sales@kett.co.jp http://www.kett.co.jp/	ご用命は
東京本社 東京都大田区南馬込1-8-1 〒143-8507 ☎03-3776-1111 ☎03-3772-3001	仙台営業所 〒980-0802 仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル ☎022-215-6806 ☎022-215-6809
大阪支店 大阪市東淀川区東中島4-4-10 〒533-0033 ☎06-6323-4581 ☎06-6323-4585	名古屋営業所 〒450-0002 名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル ☎052-551-2629 ☎052-561-5677
札幌営業所 札幌市西区八軒一条西3-1-1 〒063-0841 ☎011-611-9441 ☎011-631-9866	九州営業所 佐賀県鳥栖市東町1-1020-2 〒841-0035 ☎0942-84-9011 ☎0942-84-9012

 この印刷物は環境への配慮から「植物油インキ」と「再生紙」を使用しています。